

アクリカ仕上材

「アクリカ仕上材」は、耐久性・耐薬品性にすぐれたアクリル樹脂に、耐候性・耐薬品性のある顔料を配して完成された、常乾タイプのつやあり高級外部用塗料です。有機タイル・マスチックなどの上塗りや塗り替えに、またスレート・モルタル・コンクリート面にも簡単に塗装ができ、すぐれた高光沢感の仕上がりで耐候性を有しています。

なお、アクリカ仕上材は国土交通省・日本住宅公団・日本建設家協会・建築学会（JASS）のアクリルエナメル（AE・VP）として使用できます。

【特長】

1. 作業性がすぐれている

はけ・ローラーはけ・吹きつけ塗り・エアレススプレー塗装など、どの場合も快適に作業ができます。

2. つや、コミが良く仕上がり感が抜群である

すぐれた隠ぺい力を持ち、良好な仕上がりが得られます。

3. 乾燥が速い

指触 5分 硬化 60分

揮発性タイプの塗料ですので、乾燥は作業性を妨害しない範囲でできるだけ早くしてあります。

4. 耐候性にすぐれている

耐候性は、建築物の外部仕上げにはきわめて大切な事柄ですが、アクリカ仕上材は長期間曝露しても、ほとんど変色・光沢の劣化などはありません。

5. 耐薬品性にすぐれている

耐アルカリ性・耐酸性に、耐水性を吟味した樹脂と顔料を選定していますので、セメント及び雨水などのもつアルカリに長期間浸漬されても侵されることがなく、建物を保護し、美観を保持します。

【試験成績表(白)】

試験方法と規格は JIS K 5654 に準拠

項目	試験方法と規格	結果
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になること	合格
つぶ(μm)	30 以下	15
塗装作業性	2 回塗りで、塗装作業に支障がないこと	合格
乾燥時間(硬化乾燥) h	2 以下	1
にじみ(白は除く)	にじみがないこと	合格
塗膜の外観	膨れ・割れ・はがれを認めないで、見本品と比べて色とつやは差異が少なく、ふくれ・あな・白亜化の程度が大きくないこと	合格
耐衝撃性(落球式)	50cmの高さから落としたおもりの衝撃で、はがれができないこと	合格
耐水性	脱イオン水に 144 時間(6 日間)浸しても異常がないこと	合格
耐アルカリ性	水酸化カルシウム飽和溶液に 24 時間浸しても異常がないこと	合格
耐揮発油性	試験用揮発油 1 号に 24 時間浸しても異常がないこと	合格
加熱残分(%)	白及び淡彩色 45 以上	56
屋外暴露耐候性	24ヶ月の試験で割れ・はがれがなく、見本品と比べて色とつやの程度が大きくないこと。また白亜化の程度が 3 以下であること	合格

川上塗料株式会社

使用方法

1. 塗装の前に、塗料が均一になるまで充分かき混ぜてください。
2. シンナーはアクリカ 2000 シンナーをご使用ください。
3. 塗り重ねる場合、ローラーはけ・はけの場合は、2 時間以上、吹きつけ塗り・エアレススプレーの場合は 30 分以上置いてください。
4. 淡彩色を調色してご使用になる場合は、白塗料の粘度が高く設計されていますので、原色を加えてから充分攪拌して色を合わせるようにしてください。
5. スレート・モルタル・コンクリート面にご使用の場合は、素材の水分 10% 以下、pH9 以下でご使用ください。

塗装仕様

● ザラックタイルの上塗りの場合

ザラックタイルのデザイン層(模様吹付)吹付後、24 時間以上経過してから上塗りしてください。

- ・施工条件 エアレススプレー1～2 回
- ・希釈率 塗料 100 に対し 60～80(質量比)
- ・塗付量 0.25～0.30kg/m²
- ・塗装間隔 1 時間以上

● デザイン層に気泡が多い場合

初回うすい目に塗装し、乾燥してから 2 回塗りするようにしてください。

● モルタル壁面に塗装する場合

モルタル面は、充分に乾燥させてください。

- ・施工条件 ローラーはけ 2 回塗り
- ・希釈率 塗料 100 に対し 50～60(質量比)
- ・塗付量 0.15～0.17kg/m²
- ・塗装間隔 2 時間以上

取扱い及び保管上の注意

1. 取扱い作業は火気のないところで行い、屋内作業場所では局所排気装置を設けてください。
2. 塗装中、作業中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
3. 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスクをつけ、さらに頭巾、保護めがね、えり巻きタオル、保護手袋などをしてください。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
5. よくフタをし、40℃以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
6. 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
7. シンナー遊び、汚れ落としなど本来の目的以外には使用しないでください。
8. 缶の持ち運びの際には、手環はグリップ部を正しく持ち、垂直に持ち上げる様に取り扱ってください。
9. 容器を切って使用する場合は、手を切る恐れがありますので保護手袋などを使用してください。

緊急時及び応急処置

1. 容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理してください。また、容器などに付着した塗料はウエスなどで拭き取り、廃棄してください。
2. 皮膚に付着した場合は、ただちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。
3. 蒸気・ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
4. 目に入った場合は、多量の水で洗い、また誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 火災時には、炭酸ガス・泡・粉末消火器を用いてください。

廃棄上の注意

1. 廃塗料・塗料カス・廃溶剤・容器などの廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などの定めに準じた処理業者に委託してください。

特約店

本社 〒661-0001 兵庫県尼崎市塚口本町2-41-1
電話 06-6421-6325 (代)

営業所 仙台・北日本・東京・浜松・名古屋・金沢・大阪
広島・九州

ホームページ <https://www.kawakami-paint.co.jp/>